

14 文字入力

「あらた」では、予定を入力する時や写真に名前をつける時など文字の入力を求めることがあります。

ここでは文字入力の方法として

- ・ キーボードによる入力
- ・ 音声による入力

の2つを紹介します。

目次

14-1 画面の説明.....	178
14-1-1 文字入力画面	178
14-2 操作方法	179
14-2-1 キーボードで入力する	179
14-2-2 キーボードの種類を切り替える	180
14-2-3 音声で入力する	183

14-1 画面の説明

14-1-1 文字入力画面



文字を入力するための画面です。

予定の内容や写真のタイトルなどを入力するときに使います。

※ お使いのタブレットによってキーボードのデザインは異なります。

- ① 入力中の文字が表示されます。
- ② 声で文字を入力します。(→P. 183 『14-2-3 音声で入力する』)
- ③ 入力した内容を決定して元の画面へ戻ります。
- ④ 入力を中止して元の画面へ戻ります。
※入力中の内容は破棄されます。
- ⑤ キーボードが表示されます。キーをタップして入力します。

14-2 操作方法

14-2-1 キーボードで入力する

キーボードを使って文字を入力するには下記の手順で行います。



1. **C** をタップして文字を入力します。入力した文字は **A** に表示されます。
※ お使いのタブレットによって画面や操作方法が異なる場合があります。
2. **B** をタップして入力内容を決定し、元の画面に戻ります。

14-2-2 キーボードの種類を切り替える

文字入力で使うキーボードの種類(配列)を切り替えます。

【QWERTY】

パソコンのキーボードのような並びのキーボードです。

【ケータイ配列】

携帯電話のテンキーのような並びのキーボードです。

キーボードの種類を切り替えるには下記の手順で行います。

※ お使いのタブレットによって画面や操作方法が異なる場合があります。

1. 表示されているキーボードの **A** を長押しします(タップしたままにします)。

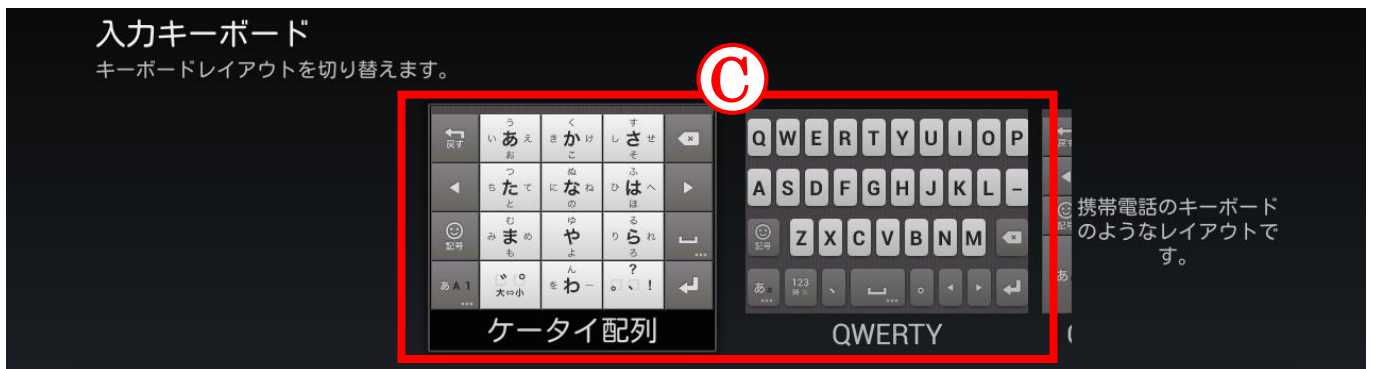


14. 文字入力

2. **B** “Google 日本語入力の設定” をタップします。



3. **C** “ケータイ配列” “QWERTY” のいずれかをタップします。



4. 画面下部の **D** (バックボタン) をタップして [文字入力画面] に戻ります。



5. キーボードが非表示になっているのでEの中をタップしてキーボードを表示します。



14-2-3 音声で入力する

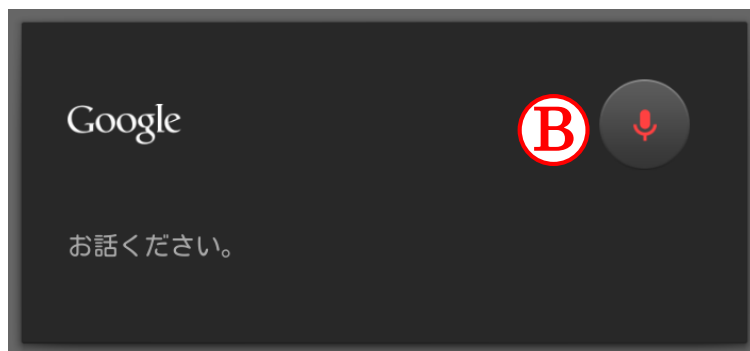
声を使って文字を入力するには下記の手順で行います。

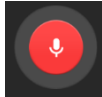
1. **A** をタップします。



2. 下記の画面が表示されたらタブレットに向かってしゃべります。

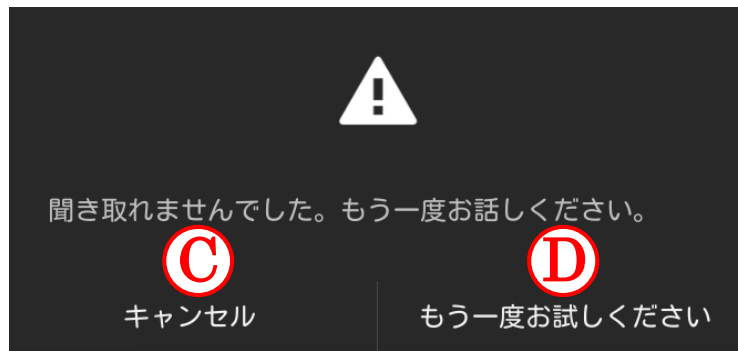
※ お使いのタブレットによって画面や操作方法が異なる場合があります。



タブレットが音声認識中のときは**B**が  に変化します。

14. 文字入力

音声がうまく認識されなかった場合、右のような画面が表示されます。



Cをタップすると音声入力を中止して前の画面に戻ります。
Dをタップすると再度音声入力を行います。タップしてから、タブレットに向かってしゃべってください。



インターネットに繋がっていない場合は音声がうまく認識されないことがあります。



入力した文字は**E**に表示されます。

3. **F**をタップして入力内容を決定し、元の画面に戻ります。